

学年:	1年生	Stage:	Stage I	コード:	K1110	単位:	0.9
モジュール名	コミュニケーション概論			科目担当責任者	李 正姫		
モジュール名(英字)	Cross-Cultural Communication			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	異文化コミュニケーション及び心理学を学ぶことを通して歯科医師として患者の気持ちに答えられる心温かい医療人になることを目標とする。						
ユニット:一般目標	1. 異文化コミュニケーション グローバル社会において異なる背景もつ人々とも医療人としてコミュニケーションをとることができる 2. 心理学 患者に寄り添う医療を提供するため、共感力のスキル、精神疾患についての理解、医療安全コミュニケーションなど、多方面から心理学の知識とスキルを身につけるようになる。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3 - / a / -	DP2-1/2-2/2-3 - / a / -	DP3-1/3-2/3-3 - / - / a	カリキュラムポリシー-CP	CP1
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
(異文化コミュニケーション) 教 1/ 異文化コミュニケーションワークブック/ 矢代京子他 / 三修社、参 1/ 異文化トレーニング-ボーダレス社会を生きる/ 矢代京子他 / 三修社、参 2/ 異文化コミュニケーション入門ワークブック/ 中村良廣/ 松柏社、参 3/ 多文化共生のコミュニケーション-日本語教育の現場から/ 徳井厚子/ アルク(心理学)配布プリント/ 講義用LMSにてPDF配布					

評価方法

出 欠 席	欠席した場合は、履修ガイドに従って所定の手続きをしてください。(欠席の場合は補完課題があります。速やかに教員の指示を仰いでください。)70%の出席を要します。						
モジュール試験(%)	0						
アクティビティ(%)	100 評価は「異文化コミュニケーション」と「心理学」でそれぞれ50%ずつになります。「異文化コミュニケーション」は提出物で50%、「心理学」は筆記試験(40%)と提出物(10%)で評価します。心理学の筆記試験は、5/21(木)実施予定。						
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
				50 (異文化コミュニケーション) / 10 (心理学)			0 (異文化コミュニケーション) / 40(心理学)
再試験の評価方法	不合格の状況により、心理学は筆記試験のみで、異文化コミュニケーションは提出物を再度指示します。						
フィードバックについて	ステージ終了後に、KDU-LMS上にフィードバックを公開します。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_001.4/16.3限	2026/04/16	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第1章 異文化コミュニケーションとは					
授業目標	文化背景が異なる人々との接触において、文化とは何か、コミュニケーションとはどのような過程かを理解する。					
キーワード	常識、ステレオタイプ、異文化理解					
担当	寺菌 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_002.4/17.3限	2026/04/17	3		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(1)					
サブユニット	心理学とは					
授業目標	日常生活に心理学的知識を活用できる。					
キーワード	発達心理学、学習心理学					
担当	李 正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-3-1					
国試出題基準(令和5年)	必修8-ア-b,必修8-ウ-c,必修11-イ-c,総論Ⅶ-9-コ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_003.4/23.3限	2026/04/23	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第2章 コミュニケーション・スタイル					
授業目標	コミュニケーションのとり方の違い、すなわち、異なる文化によるコミュニケーション・スタイルの違いを理解する。					
キーワード	コンテキスト、ターンテーク、自己開示、パラ言語					
担当	寺菌 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_004.4/24.3限	2026/04/24	3		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(2)					
サブユニット	性格心理学					
授業目標	性格診断テストを通して、自分の性格を視覚的に確認する、性格の成り立ちを理解する。					
キーワード	性格テスト、自我状態、エゴグラム					
担当	李 正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-1-1					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_005_4/24_4限	2026/04/24	4		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(3)					
サブユニット	ストレスマネジメント					
授業目標	ストレスとは何か、ストレス反応にはどのような症状があるかを理解し、ストレス管理ができる。					
キーワード	マインドフルネス、ACT					
担当	李正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-3-1					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_006_4/30_3限	2026/04/30	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第3章 言語コミュニケーション					
授業目標	誤解の元でもあり、誤解を解く鍵でもあることばについて、何をどのようにどのくらい伝えるのか、ことばの文化の違いや異なる価値観を理解する。					
キーワード	褒める、叱る、謝る、誘う、断る					
担当	寺蘭 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_007_5/1_3限	2026/05/01	3		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(4)					
サブユニット	精神障害					
授業目標	うつ病や不安症など、精神障害の知識を身につけ、患者の理解を深めることができる。					
キーワード	うつ病、発達障害、心身症					
担当	李正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-3-1					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_008_5/7_3限	2026/05/07	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第4章 非言語コミュニケーション					
授業目標	言語による情報よりもインパクトが大きい非言語による情報(表情やジェスチャー、空間など)について理解する。					
キーワード	表情、アイコンタクト、しぐさとジェスチャー、タッチング、空間と対人距離、時間の感覚					
担当	寺蘭 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					

国試出題基準(令和5年)

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_009_5/8_3限	2026/05/08	3		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(5)					
サブユニット	依存症					
授業目標	依存症のメカニズムを理解して、予防対策を身につける。					
キーワード	行動嗜癖、SNS依存、依存症の脳					
担当	李正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-3-1					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_010_5/14_3限	2026/05/14	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第5章 価値観					
授業目標	文化が価値のあるもの、大切なもの、変えてはならない大切なものと信じている価値観とその違いについて、また自分の価値観について理解する。					
キーワード	ことわざ、異文化ケース・スタディー					
担当	寺菌 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_011_5/15_3限	2026/05/15	3		講義	11番教室	60
ユニット	心理学(6)					
サブユニット	カウンセリングマインド					
授業目標	共感的理解を身につけることで、やさしい医療を提供できる。					
キーワード	共感、共感的理解、傾聴					
担当	李正姫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-1-1-1					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_012_5/21_1限	2026/05/21	1		試験	31番教室,11番教室	
ユニット	心理学試験					
サブユニット	心理学アクティビティ筆記試験					
授業目標	心理学アクティビティ筆記試験					
キーワード						
担当	李正姫					
学修範囲(事前事後学修)	心理学筆記試験					

コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1110_013_5/21_3限	2026/05/21	3		講義・演習	多目的室	60
ユニット	異文化コミュニケーション					
サブユニット	第6章 自分を知る					
授業目標	自分に対する気づきを高め、自分の感情や行動をコントロールするためにどのようなことを気をつけるか理解する。					
キーワード	異文化適応力、共感(エンパシー)					
担当	寺園 佑介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-2-6					
国試出題基準(令和5年)						